

【2022年度 技術賞部門賞(喜ばれる技術)】

大阪府・大阪市連携による「大阪パークビジョン」策定

大阪府都市整備部公園課 / 大阪市建設局公園緑化部

事業概要

<背景>

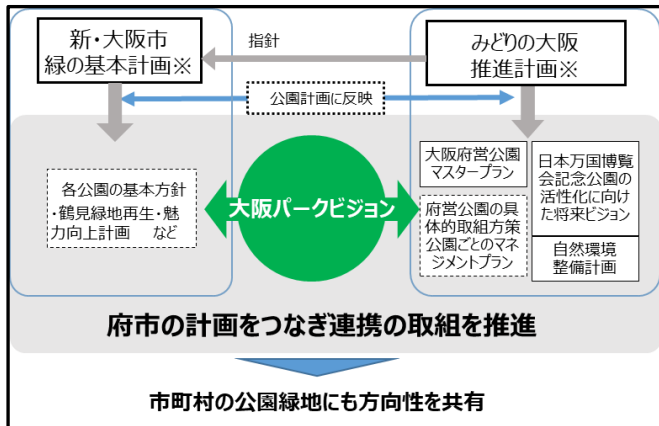
府域には市管理の大阪城公園や鶴見緑地、府営公園、府民の森、万博記念公園などがあり、個々の特色を生かした方向性の整理や、互いの管理運営のノウハウを共有するためのビジョンを作成することで、公園緑地が持つ多機能性を相互に発揮し、大阪市域も含めた大阪府全域の公園緑地の府民サービスや都市魅力の向上につなげていく必要があると判断した。

<事業内容>

大阪府と大阪市の概ね10ha以上の公園緑地を対象とし、府市で情報共有や推進WGを行う事で連携を取りながらそれぞれの取組みを推進

<課題となっていた点>

大阪府の広域公園で培った整備手法や運営手法について基礎自治体に共有する場を設けることができていない。また、大阪市についても小規模な住区公園～鶴見緑地のような広域公園の整備・運営手法について検討・協議、研修を行うフィールドがない。



技術の概要

先駆性

広域的な公園緑地が目指すべき方向性の整理を副知事・副市長をトップとする検討会議を設置し、行った。また、市町村や経済界とも議論を重ね、府域全域に取組の成果を波及させていくうえで、リーディングモデルとなるものである。

発展性

これまで府市が個別に情報発信していた公園毎の様々なイベントや花木の見ごろ情報を、大阪観光局等との連携により、府市合同で情報発信することで、より手軽に効率的に幅広い情報を得ることが可能になった。

地域への貢献度

大阪府と大阪市だけでなく、他の市町村を含め、ノウハウの相互共有を行う仕組みを構築した。また、公園緑地が有する多様な機能を発揮できるよう、安全・安心で快適な住民生活やまちづくりの質の向上、環境への貢献等に寄与する取組の考え方などを整理した。

成果

服部緑地
PMO型指定管理の事業者決定



GO GREEN OSAKAとの連携
(観光局HP)



難波宮跡公園
Park-PFIの事業者決定

